

日弁連貧困問題全国キャラバン 「若年者の貧困問題」

日時 平成25年11月2日(土)
午後1時30分～午後5時30分

場所 鹿児島市勤労者交流センター
8階多目的ホール
鹿児島市中央町10番地キャンセビル
(ダイエー鹿児島中央店入居のビル)



参加無料
予約不要

近年、非正規雇用や奨学金問題といった若年者の貧困が問題となっています。
若年者の貧困は、若年者自身の健康で文化的な最低限度の生活を送る権利を脅かすだけでなく、国の経済的基盤の脆弱化、税収入等の減少による社会保障体制の脆弱化、少子化、貧困の連鎖による子どもの貧困といった大きな問題を含んでいます。

鹿児島県弁護士会では、市民の皆様と貧困問題について理解を深めるとともに、今後どのような対策、運動に取り組むべきか考えるために、今回、若年者の貧困問題にスポットを当てたシンポジウム(参加無料・予約不要)を開催致します。皆様、是非ご参加下さい。



内容

■基調講演

「奨学金から見てくる教育と貧困」

〈大内裕和 中京大学教授〉



■基調報告

「若年雇用の貧困化」

〈中村和雄弁護士・日本弁護士連合会貧困問題対策本部委員〉



■体験報告 当事者の方

■パネルディスカッション

パネリスト

大内教授、中村弁護士、森雅美弁護士(鹿児島県弁護士会)
三角悦久司法書士(かごしま生活相談ネットワーク事務局長)

コーディネーター

山口政幸弁護士(鹿児島県弁護士会貧困と人権に関する委員会委員長)